平成21年5月29日

しずおか信用金庫の平成２１年度地域密着型金融の取組みについて

しずおか信用金庫は、「好満足度信金」の実現を目指した取組みを実践していくことで地域密着型金融推進の取組み、並びに地域経済の活性化に繋げてまいります。

１．　好満足度信金の実現に向けた取組み

・ 地域の満足度向上につきましては、地域経済の活性化はもとより、文化・福祉、環境面等積極的に貢献していきたいと考えております。
・ お客様の満足度向上につきましては、接客や応対のレベルを向上させリレーションシップ活動を強化し、他では得られない商品やサービスを提供するとともに、お客様のことをより知る努力を重ねてまいります。
・ 現場を重視し、スピード感ある経営に取組んでまいります。

平成１９年度からスタートしました中期経営計画におきましても、「満足度」の向上に主眼を置いた様々な活動を展開してまいりますが、お客様本位の業務運営を徹底することで「好満足度信金」の実現に向け全力で取組んでまいります。

２．　中期経営計画について

競合がますます厳しくなる中で、お客様から「信頼され選ばれる金庫」を目指し平成１９年度から３ヶ年の中期経営計画を策定し、取組んでおります。「信頼され選ばれる」ために、行動力・創造力・革新をキーワードにし、Face to Face を基本としたこれまでの地域に密着した業務運営を継続しつつ、より一層のサービス・商品の提供に努めお客様の満足度向上を図ってまいります。

（１）計画名称：『しずしん　ＡＮＳＩＮ　プラン』
『行動力（Action：アクション）』、
『創造力（creatioN：クリエーション）』、
『満足度（Satisfaction：サティスファクション）』、
『革新（Innovation：イノベーション）』、
『地域密着（relatioN：リレーション）』

（２）計画期間：平成１９年４月１日から平成２２年３月３１日

（３）目指す姿：『親近感を信頼感へ、さらに存在感に変え、
このまちで選ばれるコミュニティバンクを目指す』

これまで実践してきた地道な活動から得られる親近感・信頼感を大切にしつつ、さらにもう一段上のサービス・活動の実践により選ばれる金融機関となることを目指します。

（４）基本戦略

① 顧客本位の業務運営の実践
お客様から喜ばれ、選ばれるための行動を実践してまいります。

② 持続発展的な経営基盤の強化
地域での存在意義を高めるための行動を実践してまいります。

③ 内部統制の確立
公共的使命を果たし、安心して取引して頂くための行動を実践してまいります。

④ 活力ある人材と体制作り
熱いモチベーションを持ち、知識と行動を兼備えたプロ集団へ変革してまいります。

⑤ シンプルで分かりやすい仕組作り
誰もが分かり、変らず、間違えない業務品質の維持向上を図ってまいります。

３．　地域密着型金融の具体的取組みについて

（１）ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

しずおか信用金庫は、お客様のライフサイクル（創業・新事業支援、経営改善支援、事業再生、事業承継）に応じたきめ細かい支援、また実施に向けた態勢を強化してまいります。

そのためには、人材の育成や活用により、お客様の様々な成長段階にあわせたサポート体制を強化するとともに、外部との情報ネットワークの活用をはじめとした各種手法の活用等を通じてお客様の支援、相談に取組み、地域金融円滑化の期待に応えてまいります。

＜具体的取組み＞

① 創業・新事業支援機能等の強化

・中小企業新事業活動促進法の認定・承認の支援

・行政等からの研究開発・販路開拓等の公的補助金申請の支援

・お客様の経営相談に関する支援

② 経営改善・事業再生に関する取組み支援

・経営改善計画書の策定支援

・お客様の経営改善・事業再生に関する取組み支援

③ 経営相談機能の強化

・地域密着型相談業務の推進

・有意義なビジネス機会の提供

・M＆Aに関する支援

④ 外部機関との連携強化

・中小企業再生支援協議会の活用

・事業再生ファンドの活用

・（財）しずおか産業創造機構等の専門家派遣制度の活用

・税理士・中小企業診断士等専門家との連携

（２）事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

しずおか信用金庫は、お客様の財務情報のみならず、将来性や成長性、技術力等、様々な側面からお客様の事業価値を見極めてご融資しております。

お客様の事業価値を見極める融資を行うためには、不動産担保や個人保証に過度に依存せず、お客様のことをより知る努力を重ねていくとともに、「目利き機能」を向上させることが必要であり、そのためには人材育成に取組むとともに、信用保証制度の活用等、地域において各方面との連携を図りながら情報の非対称性を埋めていくよう努めてまいります。

＜具体的取組み＞

① 目利き機能向上に向けた取組み

・目利き能力向上に向けた人材育成への取組み

② 担保・保証に過度に依存しない融資等への取組み

③ 保証協会付融資の推進

・県・市等制度融資の推進

・ＡＢＬ保証等の推進

（３）地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

しずおか信用金庫は、地域経済への貢献のため、個々のお客様との金融取引に留まらず、地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた地域の面的活性化への取組みが必要であると考えております。

そのためには、金融機能の提供に加え、地域社会との共存共栄を目指し、地域に向けて積極的な役割を果たしながら、文化・福祉面、環境面等積極的に貢献していきたいと考えております。

＜具体的取組み＞

① 地域の面的活性化への取組み

・ビジネスマッチング会の開催とビジネスマッチングへの支援
・しずしん若手経営者塾の運営
・しずおか「夢」デザインコンテストの開催
・しずおか特産品解体新書の発刊
・高校生のための企業研究への協力

② 地域経済への情報提供機能の強化

・身近な情報提供機能として取引先（経営者・従業員等）等へのセミナーの実施
・情報発信機能として経営者アンケート等の実施
・地域を担う若い世代や高齢者等への金融知識の普及活動

４．　具体的な数値目標について

平成２１年度（２１年４月１日～２２年３月３１日）に取組む推進計画の目標は以下の通りです。

・ビジネスマッチングにおける商談成立件数	２５０件
・創業・新事業支援プロジェクトの実行支援件数	２０件
・経営革新計画、新連携、農工商連携等の承認支援件数	２０件
・経営相談・支援に関する顧客との面談による相談件数	５００件
・経営改善・事業再生に関する顧客との面談による相談件数	１，８００件
・経営改善支援取組み対象先数とそのランクアップ先数	１３５先・２０先
・経営改善計画書の作成支援先数	４０先

以上